



めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.1
令和6年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391

大阪維新の会 大阪府議会議員 環境産業労働常任委員長 **みよし かおるの府政報告**

**住民サービスの維持・向上
に取り組んでいます!**



吉村洋文知事

令和6年2月議会は3月22日に閉会し、吉村知事提出の一般会計で約3兆2000億円の予算が成立いたしました。また今議会において、府内の市町村に住民サービス維持の取り組みを促す「大阪府基礎自治機能の充実及び強化に関する条例」が全国で初めて成立。府は条例制定を受けて今後、財政収支などの将来予測を市町村が行えるように支援するほか、市町村の機能を強化するための施策を検討していくこととなります。

人口減少に歯止めがかからない中で、住民サービスを維持するためにどうしていくのか、調査・研究を行って参ります。

令和6年度も大阪・交野の発展のために、毎月の報告会や地域の活動などをしっかりと継続して参ります。



府政に関する相談やお問合せは
みよしかおる 事務所まで

〒576-0052 交野市私部2-11-30 プライムコートA
TEL (072) 810-7220 FAX (072) 810-7221
ホームページ <https://miyoshi-kaoru.jp>



令和5年度 大阪府議会議員 みよしかおる 活動まとめ

報告会

＜毎月開催を実行しています!＞

府政報告会を毎月中学校区ごとに開催、10回開催しました。(4月は統一地方選挙、8月は維新交野市支部の報告会を開催)。地域の皆様のご意見に耳を傾け続けることはよりよい行政運営のために重要です。私のマニフェストでもありますので、続けて参ります。



第33回 4月21日(日) 14時～16時

四中校区 ゆうゆうセンター 3階研修室 (天野が原5-5-15)

第34回 5月19日(日) 14時～16時

一中校区 青年の家 204号室 (私部2-29-1)

※6月は、6月1日(土)にゆうゆうセンターにて、支部報告会(予定・夕方より)を開催の予定です。

環境産業労働常任委員会 <委員長に就任しました!>

本委員会は、今期より、商工労働常任委員会と環境農林水産常任委員会を統合して設置された大きな委員会です。その初代の委員長に就任し、1年間、円滑かつ活発な委員会運営に努めて参りました。

また、所管事項が広範多岐にわたりますので、委員長として、大阪勤業展・大阪府農業委員会大会・空とぶクルマ試験飛行イベントなど、様々な式典・イベントに来賓として出席し、多くの方と交流をする機会を得ました。ペロブスカイト太陽電池や健都イノベーションパークなど、委員会での視察も実施しました。多くの学びを得て、今年度の政策立案へつなげて参ります。



環境産業労働常任委員会の知事質問

2025年大阪・関西万博推進特別委委員会 <万博の予算の精査及び万博の機運情勢のために>

特別委員会の委員に就任し、委員間討議など他党派の議員とも意見交換しながら、万博の成功に向けての議論を続けています。

2030年万博の誘致を目指していた韓国の釜山市の議員の皆さんが、府庁に視察に来られた際には意見交換など貴重な経験もさせていただきました。



2025年大阪・関西万博推進特別委員会



釜山市議会議員の皆さんと意見交換会

令和5年度 一般質問 <12月5日 6項目の質問をしました>



1. スマートヘルスシティの実現のために
2. ほしだ園地など府民の森の眺望を活用したにぎわいづくり
3. 地区計画決定された市街化調整区域への都市計画税の課税の検討
4. 都市計画道路天の川磐船線の整備に向けた進捗について
5. 七夕まつりなど府域の地域イベントとの連携による万博の機運醸成の取組み
6. 府民の移動の自由を守るために



大阪勤業展にてテープカット



試験飛行を終えた空飛ぶクルマの前で

大阪維新の会 大阪府議会議員団の府政報告 (令和6年2月定例会)

令和6年度

大阪府当初予算が成立 **3兆1,972億円**

(一般会計)

「成長と未来への投資の好循環」を作る勝負の年 吉村知事



吉村洋文知事

2月定例会 維新府議団 代表質問 (令和6年2月27日)

河崎大樹幹事長

大阪がめざすべきライドシェアの実現

Q 万博開催を見据え、大阪がめざすべきライドシェアの実現に向けて、知事としてどのように進めていくつもりか。

A 万博期間中は、「安全な運行管理ができる事業者の新規参入」、「府域全域・24時間運行」が重要となる。また、あらゆる移動需要に対応するためには、現行制度を抜本的に改める必要がある。大阪がめざすライドシェア実現に向け、しっかり取り組んでいく。



広野瑞穂副政調会長

大阪公立大学での秋入学の導入

Q 秋入学を導入した場合、高校卒業後の空白期間の発生や就職に影響があるのではないかと懸念の声があるが、知事はどのように考えるのか。

A 大学入学までの空白期間については、ギャップイヤー制度を導入することで、貴重な自己研鑽の期間として有効活用することが可能になり、就職においても有利になると考えている。



空飛ぶクルマの産業化に向けた取組み

Q 万博後も運航ビジネスが展開されるよう、空飛ぶクルマを根付かせていくために、府としてどのように取り組むのか。

A 機体整備や駐機、人材育成等の機能を備えた拠点形成をめざす事業者支援や広域での運航ネットワークの形成など、ビジネス展開しやすい環境整備に取り組む。

関西国際空港の機能強化

Q 今後の関空の成長について、どのような見通しで容量拡張を進めているのか。

A 2025年には、年間発着回数が23万回を超えるとされている。万博時に万全な受入体制を整えるとともに、一段の成長に備えるため、容量拡張の実現に向けて取り組んでいる。

災害時の医薬品備蓄及び情報発信

Q 難病等様々な課題を抱えている方々に対し、災害時の安心安全な体制を実現するため、医薬品等の確保・供給体制を整備するとともに、供給体制を発信していくべき。

A 大阪府薬剤師会や府内の医薬品等関連団体と連携することにより、難病患者が用いる医薬品等も含めて確保・供給する体制を整備している。今後、必要な情報発信も行っていく。

日本語指導が必要とされる児童生徒への支援

Q 府立学校において日本語指導が必要な生徒に対し、日本語指導の専門性を備えた教員をどのように確保していくのか。

A 日本語指導の素養がある人物を確保できるよう、令和6年度に実施する選考テストから、大学等で日本語教師養成課程を修了した者等に対する加点制度を設けることとしている。

インターネット上の人権侵害事象への対応

Q 条例改正に伴い、より効果的な取組みとしていくために、どのような対応を行うのか。

A 匿名での投稿に対しても、不当な差別的言動を発信していることが明らか場合には、プロバイダへの削除要請を行うことに加え、府が発信者に対し、直接メッセージを送信するなど説示、助言を行う。

災害時におけるペット同行避難

Q 飼い主がペットとともに安心して同行避難ができるよう、市町村に対してどのように支援していくのか。

A 避難所におけるペットの受け入れ条件など留意事項の手引きを作成し、同行避難訓練に府の獣医師が参画して助言するなどしている。

万博成功に向けた取組み、次世代への投資

令和6年度大阪府当初予算の概要

万博成功に向けた総仕上げ

- 会場建設費・大阪パビリオン建設費など…**341.9億円**
- 万博への大阪の子どもたちの招待…**4億円**
- 万博と関連したイベントの実施…**2億円**
- 警備体制の強化…**6.4億円**



万博をインパクトにした大阪の成長・都市格の向上

- 再生医療の実用化・産業化の加速…**3.4億円**
- 空飛ぶクルマの実用化…**3.9億円**
- カーボンニュートラルの技術開発・実証…**8億円**
- 道路・鉄道ネットワークの整備…**167.5億円**



子どもたちが自らの可能性を追求できる社会の実現

- 高校等・大阪公立大学等の授業料無償化…**598.4億円** 授業料完全無償化 R6年度
- 児童虐待対策の強化…**4.8億円**
- 不登校児童・生徒への包括的な支援の充実…**10.2億円**
- 知的障がい支援学校の整備…**5.4億円**

対象 高校 3年生 大学 4年生 大学院 2年生 R8年度に制度完成

誰もが安心してくらすことができる環境づくり

- 物価高騰の影響を受ける府民への支援
- 子ども食費支援 (第3弾) …**75.3億円**
- 子ども食堂への支援…**3.9億円**
- 能登半島地震を踏まえた対策…**1.8億円**
- 大阪母子医療センターの建替え整備…**2.6億円**



市町村の合併や広域連携等を支援する条例案が可決

「基礎自治体の機能強化に関する調査特別委員会」が提出

市町村の機能維持に関して「合併」まで明記した条例は都道府県では初めてです。また、大阪府議会では委員会が議案を提出したのは今回が初めてとなります。条例案は、3月22日の本会議に提出され、同委員会の鈴木憲委員長(維新)の提案説明のあと会派間討論を経て、維新、公明、自民などの賛成多数により可決されました。人口減少や高齢化が進む中、将来も安定的に住民サービスを提供するための努力を市町村に促す目的で制定されたもので、その概要は次のとおりです。

名称：大阪府基礎自治機能の充実及び強化に関する条例
府の主な責務

- 市町村の求めに応じて組織・運営の合理化についての助言
- 必要な財政的措置を講じる
- 知事をトップとする会議体「基礎自治機能充実強化推進本部」を設置



条例案を提出した「基礎自治体の機能強化に関する調査特別委員会」

維新、公明、自民の3会派で構成され、15回開会。府理事者への質疑や参考人招致、さらに議員間討論等を経て、令和6年3月19日に全会一致で条例案をまとめました。

府民の意識調査 大阪・関西万博開催の意義や効果について、期待することは？

- ①国内外からの多数の来場者による大阪・関西経済の活性化…**26.9%**
- ②地元パビリオン(大阪館)による大阪・関西の魅力発信…**25.0%**
- ③空飛ぶクルマや待ち時間ゼロゲートなど最先端技術の開発・実装…**21.7%**
- ④高速道路や鉄道などの会場アクセスの充実…**21.3%**
- ⑤建設費のコスト管理・削減及び事業計画の見える化などの情報公開…**20.9%**

(複数回答 上位5項目) (令和6年2月6日～8日 大阪府民1,595人対象にインターネット調査)

大阪府域での期間を限定した「ライドシェア」導入について

